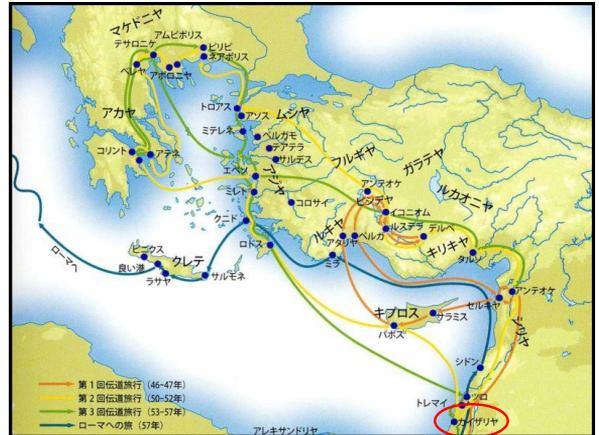


「私のようになってほしい」

使徒の働き 26章24～29節

1



2

パウロがこのように弁明していると、フェストゥスが大声で言った。「パウロよ、おまえは頭がおかしくなっている。博学がおまえを狂わせている。」パウロは言った。「フェストゥス閣下、私は頭がおかしくはありません。私は、真実で理にかなったことばを話しています。王様はこれらのことをよくご存じですので、その王様に対して私は率直に申し上げているのです。このことは片隅で起こった出来事ではありませんから、そのうちの一つでも、王様がお気づきにならなかったことはない、と確信しています。使徒26:24-26

3

アグリッパ王よ、王様は預言者たちを信じておられますか。信じておられることと思います。」するとアグリッパはパウロに、「おまえは、わずかな時間で私を説き伏せて、キリスト者にしようとしている」と言った。しかし、パウロはこう答えた。「わずかな時間であろうと長い時間であろうと、私が神に願っているのは、あなたばかりでなく今日私の話を聞いておられる方々が、この鎖は別として、**みな私のようになってくださること**です。」使徒26:27-29

4

パウロ、イスラエルの希望

- ただし、私は、人間的なものにおいても頼むところがあります。もし、ほかの人が人間的なものに頼むところがあると思うなら、私は、それ以上です。私は八日目の割礼を受け、イスラエル民族に属し、ベニヤミンの分かれの者です。きつすいのヘブル人で、律法についてはパリサイ人、その熱心は教会を迫害したほどで、律法による義についてならば非難されるところのない者です。ヒリビ3:4-6
- ユダヤ教のうちにあった、かつての私の生き方を、あなたがたはすでに聞いています。私は激しく神の教会を迫害し、それを滅ぼそうとしました。1:14 また私は、自分の同胞で同じ世代の多くの人に比べ、はるかにユダヤ教に進んでおり、先祖の伝承に人一倍熱心でした。ガラテヤ1:13-14

5

パウロ、イスラエルの希望

- パウロはイスラエルの希望、人々の尊敬の的
- パウロは、優秀な人間、努力家、自信家、自分の信じる道を一生懸命に生きていたが、
- 間違っていた！ 一生懸命間違うことがある
- 人間の一生懸命には限界がある
- パウロは自分の悟りに頼って生きていた
- 聖書の教えは、自分の悟り(知恵)に頼るな
- 神を恐れることが、知恵と知識の始まり

6

とげのついた棒をける生き方

- 最も優秀で熱心な青年の生き方
- 「空の空。すべては空。」伝道者1:2
- 仏教と同じ? 伝道者12:1
- 「あなたの若い日に、あなたの創造者を覚えよ。」
- 人間の悟りではなく、神の啓示
- 人間の求道ではなく、神の求人
- 聖書は求道の書ではなく、求人書の書

7

とげのついた棒をける生き方

- とげの棒の目的は、方向を誤って歩んでいる人々を本来の道へと連れ戻すこと。悔い改め
- 苦しみに会ったことは、私にとってしあわせでした。私はそれでああなたのおきてを学びました。詩篇119:71
- 苦しみに会う前には、私はあやまちを犯しました。しかし今は、あなたのことばを守ります。詩篇119:67
- 「赤信号みんなで渡れば怖くない?」「とげの棒、みんなでも、やっぱり痛い。」神の警告ランプ。
- 神に逆らう生き方は、むなし。自由が人を自由にするのではない。真理が自由にする。ヨハ8:31-32

8

イスラエルの本当の希望

- 「三日間の盲目状態」自分の盲目を認める。人生は出会いで決まる。伝道者12:1
- イエスは死んでいると思ったが、自分が死んでいた。
- さて、あなたがたは自分の背きと罪の中に死んでいた者であり、かつては、それらの罪の中にあつてこの世の流れに従い、空中の権威を持つ支配者、すなわち、不従順の子らの中に今も働いている霊に従って歩んでいました。エペソ2:1-2
- 「わたしは世の光です。わたしに従う者は、決して闇の中を歩むことがなく、いのちの光を持ちます。」ヨハ8:12、11:25

9

私のようにしてほしい

- しかし、私にとって得であったこのようなものをみな、私はキリストのゆえに、損と思うようになりました。それどころか、私の主であるキリスト・イエスを知っていることのすばらしさのゆえに、いっさいのことを損と思っています。私はキリストのためにすべてのものを捨てて、それらをちりあくとと思っています。ピリピ3:7-8
- 「キリスト・イエスは、罪人を救うためにこの世にいられた。」ということばは、まことであり、そのまま受け入れるに値するものです。私はその罪人のかしらです。しかし、そのような私があわれみを受けたのは、イエス・キリストが、今後彼を信じて永遠のいのちを得ようとしている人々の見本にしようと、まず私に対してこの上ない寛容を示してくださったからです。1テモテ1:15-16

10

私のようにしてほしい

- 私が神に願っているのは、あなたばかりでなく今日私の話を聞いておられる方々が、この鎖は別として、みな私のようになってくださることです。使徒26:29
- ですから、私たちは落胆しません。たとえ私たちの外なる人は衰えても、内なる人は日々新たにされています。私たちの一時の軽い苦難は、それとは比べものにならないほど重い永遠の栄光を、私たちにもたらすのです。私たちは見えるものではなく、見えないものに目を留めます。見えるものは一時的であり、見えないものは永遠に続くからです。2コリント4:16-18

11

私のようにしてほしい

どうか、私たちの主イエス・キリストの神、栄光の父が、神を知るための知恵と啓示の御霊を、あなたがたに与えてくださいますように。また、あなたがたの心の目がはっきり見えるようになって、神の召しにより与えられる望みがどのようなものか、聖徒たちが受け継ぐものがどれほど栄光に富んだものか、また、神の大能の力の働きによって私たち信じる者に働く神のすぐれた力が、どれほど偉大なものであるかを、知ることができるよう。エペソ1:17

12